

令和3年度神奈川県クリーニング師試験

筆記試験

—指示があるまではページを開かないでください—

解答方法

- ① 氏名、フリガナ、受験番号を、別に配付した解答用紙に記入してください。受験番号は、マーク欄も忘れずに塗りつぶしてください。
- ② 各問題とも、3つの答えの中から最も適当なものを1つ選んで、次の例のように解答用紙のマーク欄を、B又はHBの鉛筆で塗りつぶしてください。
- ③ 正解は1問につき1つです。2つ以上マークした場合は得点になりません。
- ④ マーク欄を訂正する場合は、消しゴムで完全に消してからマークし直してください。
- ⑤ 解答用紙を汚したり、折り曲げたりしないでください。

【解答の書き方例】

[問題]

問1 次のうち、神奈川県の県庁所在地として、正しいものはどれか。

- 1 川崎市
- 2 横浜市
- 3 相模原市

問2 次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 日本で一番高い山は、富士山です。
- 2 日本で一番大きな湖は、琵琶湖です。
- 3 日本で一番長い川は、多摩川です。

[解答用紙]

解 答 欄			
問1	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
問2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

注意事項

- ① 法令上、「洗濯」又は「洗たく」と表記されている文言について、本試験では「洗たく」と統一して表記しています。
- ② 解答の記入欄を間違えないように、十分注意してください。
- ③ 試験時間内に解答が終了した場合は、解答用紙を試験監督者に提出し、退出することができます。ただし、試験開始後30分間は退出できません。
- ④ 解答用紙は絶対に持ち帰らないでください。なお、問題は持ち帰ってかまいません。

衛生法規に関する知識

問1 クリーニング業法第1条で規定されている、目的に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 クリーニング業者の権利と利益を守ること。
- 2 クリーニング業の経営を公共の福祉に適合させること。
- 3 クリーニング業の利用者の利益の擁護を図ること。

問2 クリーニング業法第2条で規定されている、定義に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 「クリーニング業」には、着物の洗い張りなど、洗たく物を原型のまま洗たくしない営業も含まれる。
- 2 「クリーニング所」は、洗たく物の処理又は受取及び引渡しのため、営業者又は利用客が自ら洗たく物の処理等を行う場所をいう。
- 3 「営業者」とは、クリーニング業を営む者（洗たくをしないで洗たく物の受取及び引渡しをすることを営業とする者を含む。）をいう。

問3 クリーニング業法第3条で規定されている、営業者の衛生措置等に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 営業者は、洗たく物の洗たくをするクリーニング所に業務用の機械として、洗たく機及び脱水機を必ず1台ずつ備えなければならない。
- 2 洗たく物は、洗たく又は仕上げを終わったものと終わらないものに区分しておかなければならない。
- 3 洗場については、床がコンクリート等の不浸透性材料で築造され、これに適当な勾配と排水口を設けなければならない。

問4 クリーニング業法及び同法施行規則で規定されている、利用者に対する説明義務等に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

- ア 営業者は、洗たく物の受取及び引渡しをしようとするときは、あらかじめ、利用者に対し、洗たく物の処理方法等について説明するよう努めなければならない。
- イ 営業者は、洗たく物の受取及び引渡しをするに際しては、厚生労働省令で定めるところにより、利用者に対し、苦情の申出先を明示しなければならない。
- ウ クリーニング所における苦情の申出先の明示については、申出先のクリーニング所の名称、所在地及び電話番号を掲示するか、又はこれらの事項を記載した書面を利用者に配布する方法による。

- | | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 正 | 誤 | 正 |
| 2 | 正 | 正 | 誤 |
| 3 | 誤 | 正 | 正 |

問5 クリーニング業法第4条で規定されている、クリーニング師の設置及び同法第5条で規定されている、営業者の届出に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 営業者は、クリーニング所（洗たく物の受取及び引渡しのみを行うものを含む。）ごとに、1人以上のクリーニング師を置かなければならない。
- 2 クリーニング所を開設しようとする者は、クリーニング所の位置等、必要な事項を開設後10日以内に都道府県知事に届け出なければならない。
- 3 クリーニング所を廃止したときは、営業者は、速やかに都道府県知事に届け出なければならない。

問6 クリーニング業法施行規則で規定されている、クリーニング師の免許証の再交付及び訂正の申請手続きについて、次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

「クリーニング師が免許証を破り、（ア）、又は失ったときは、その旨を書き、破り、又は（ア）た場合においてはその免許証を添え、（イ）以内に免許を与えた都道府県知事に再交付の申請をしなければならない。

クリーニング師は、その（ウ）又は氏名を変更したときは、十日以内に、免許証の訂正の申請を免許を与えた都道府県知事にしなければならない。」

- | | ア | イ | ウ |
|---|-----|-----|----|
| 1 | 汚し | 一月 | 本籍 |
| 2 | 汚し | 十五日 | 住所 |
| 3 | 焦がし | 十五日 | 本籍 |

問7 クリーニング業法及び同法施行規則で規定されている、クリーニング師の研修に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 クリーニング所の業務に従事しようとするクリーニング師は、業務に従事する前1年以内に研修を受けるものとする。
- 2 営業者は、そのクリーニング所の業務に従事するクリーニング師に対し、研修を受ける機会を与えなければならない。
- 3 クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、研修を受けた後は、3年を超えない期間ごとに研修を受けるものとする。

問8 クリーニング業法施行規則第10条の3で規定されている、業務従事者に対する講習について、次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

「（ア）は、クリーニング所の開設の日から一年以内に、当該クリーニング所のクリーニング業務に関する（イ）を行う者として、その従事者の中からその従事者の数に（ウ）を乗じて得た数（端数を生じたときは、その端数を切り上げた数）の者を選び、その者に対し法第八条の三の規定による講習を受けさせるものとする。」

- | | ア | イ | ウ |
|---|---------|------|------|
| 1 | 営業者 | 溶剤管理 | 三分の一 |
| 2 | クリーニング師 | 安全管理 | 四分の一 |
| 3 | 営業者 | 衛生管理 | 五分の一 |

問9 クリーニング業法及び同法施行規則で規定されている、クリーニング所を開設した後、届け出た事項に変更が生じたときに都道府県知事に届け出なければならない事項の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

- ア クリーニング師の氏名
- イ 営業時間
- ウ 従事者数

	ア	イ	ウ
1	正	正	誤
2	正	誤	正
3	誤	正	誤

問10 クリーニング業法及び同法施行規則で規定されている、立入検査に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 クリーニング所の立入検査は、都道府県知事から権限の委任を受けた生活衛生検査員が行う。
- 2 立入検査においては、営業者の衛生措置、利用者に対する説明義務が検査される。ただし、業務用の車両に対しては、立入検査は行われない。
- 3 立入検査を拒み、妨げ、又は忌避した者は、罰金の対象となる。

公衆衛生に関する知識

問1 環境基本法第2条第3項で規定されている、公害について述べた次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

「公害とは、事業活動その他の人の活動に伴って生ずる相当範囲にわたる（ア）、水質の汚濁、土壌の汚染、騒音、振動、（イ）及び悪臭によって、人の健康又は（ウ）に係る被害が生ずることをいう。」

- | | ア | イ | ウ |
|---|--------|-------|------|
| 1 | 環境への負荷 | 景観の悪化 | 社会生活 |
| 2 | 大気汚染 | 地盤の沈下 | 生活環境 |
| 3 | 生態系の破壊 | 放射能汚染 | 公衆衛生 |

問2 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律に基づく化学物質排出移動量届出制度（PRTTR制度）に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 第一種指定化学物質を取り扱う全ての事業者が、PRTTR制度の対象事業者である。
- 2 対象事業者は、個別事業所において、第一種指定化学物質ごとの環境への排出量や事業所外への移動量を把握し、都道府県経由で国に届け出なければならない。
- 3 国は、事業者からの届出内容について公表していない。

問3 大気汚染防止法第2条で規定されている、揮発性有機化合物（VOC）に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 揮発性有機化合物とは、大気中に排出され又は飛散した時に気体である有機化合物の総称であり、オキシダントの生成の原因とならない物質である。
- 2 ドライクリーニングに使用するテトラクロロエチレンは揮発性有機化合物に該当しない。
- 3 クリーニング業における揮発性有機化合物の排出抑制のためには、溶剤を直射日光の当たらない場所に保管するとよい。

問4 外務省が和訳したWHO（世界保健機関）憲章に示されている健康に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

- ア 健康とは、肉体的、精神的及び経済的に完全に良好な状態であって、単に疾病や虚弱でないということだけではない。
- イ 到達しうる最高基準の健康を享有することは、人種、宗教、政治的信念又は経済的若しくは社会的条件の差別なしに万人の有する基本的権利の一である。
- ウ 各国政府は、自国民の健康に関して責任を有し、この責任は、十分な保健的及び社会的措置を執ることによつてのみ果すことができる。

- | | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 誤 | 正 | 正 |
| 2 | 正 | 誤 | 正 |
| 3 | 正 | 正 | 誤 |

問5 特定化学物質障害予防規則等で規定されている、テトラクロロエチレンに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 屋内作業場でテトラクロロエチレンを使用したドライクリーニング機を取り扱う作業に労働者が従事している場合は、クリーニング師が作業環境測定を行わなければならない。
- 2 テトラクロロエチレンを使用するドライクリーニング機を取り扱う作業に常時従事する労働者について、作業記録を作成し、30年間保存しなければならない。
- 3 テトラクロロエチレンの作業環境中の管理濃度は、平成28年10月1日付けで200ppmから150ppmに変更された。

問6 標準営業約款（Sマーク）について述べた次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

標準営業約款（Sマーク）とは、（ア）の利益保護の観点から、理容業、美容業、クリーニング業などの生活衛生関係営業が提供する（イ）や技術、設備内容等を適正かつ明確に表示することにより、利用者や消費者が、営業者からサービスを受けたり商品を購入したりするときの選択の利便を図ることを目的として、（ウ）が認可した制度をいう。

- | | ア | イ | ウ |
|---|-----|------|--------|
| 1 | 消費者 | サービス | 厚生労働大臣 |
| 2 | 営業者 | 損害補償 | 市町村長 |
| 3 | 利用者 | 衛生環境 | 都道府県知事 |

問7 次のうち、地域保健法第6条で規定されている、保健所が行う事業として、誤っているものはどれか。

- 1 栄養の改善及び食品衛生に関する事項
- 2 エイズ、結核、性病、伝染病その他疾病の予防に関する事項
- 3 動物病院の開設に関する事項

問8 次のうち、蚊によって媒介される感染症として、誤っているものはどれか。

- 1 黄熱
- 2 デング熱
- 3 レジオネラ症

問9 次のうち、建築基準法で規定されている、引火性溶剤を用いるドライクリーニングを営む工場を建築することができる地域として、誤っているものはどれか。

- 1 準工業地域
- 2 準住居地域
- 3 工業専用地域

問10 次のうち、繊維を食害する衣類の害虫として、誤っているものはどれか。

- 1 イガ
- 2 ヒメマルカツオブシムシ
- 3 クマムシ

洗たく物の処理に関する知識

問1 次のうち、衣服の特殊加工や付属品とその説明の組合せとして、正しいものはどれか。

特殊加工や付属品	説明
1 シワ加工	布地に着用ジワや洗たくの脱水ジワなどが付かないようにした加工。
2 スパンコール（スパングル）	素材は金属やプラスチックで、溶剤に溶ける場合がある。
3 ボンディング加工	繊維を絡ませる、融着させる、静電気を帯電させる等により、繊維間を結合させ、繊維が一方向又はランダムに配向した加工。

問2 繊維や糸の製造に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 紡績とは、綿などの繊維を平行に並べて引き伸ばし、よりをかけ、糸をすることをいう。
- 2 製糸とは、化学繊維の原料となる液体を多数の穴の開いたノズルから押し出して繊維をすることをいう。
- 3 紡糸とは、蚕の繭を湯に浸けてほぐし、繊維を引き出して生糸をすることをいう。

問3 副資材及び衣服の付属品の特徴に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

- ア 裏地は、着脱の滑りを良くし、型崩れを防ぐなどの特徴がある。
- イ 紳士用スーツの芯地には、表地に接着剤を使って接着する芯地であるフラシ芯が使われることが多い。
- ウ 透明度が高く光沢があるアクリルボタンは、熱可塑性があるため、直接アイロンを当てると変形することがある。

	ア	イ	ウ
1	誤	正	誤
2	正	正	誤
3	正	誤	正

問4 染色に関する次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

衣類はほとんどが染料や顔料で着色されている。一般的に染料には、（ア）が多く使われるが、繊維の種類によって適不適がある。顔料はプリントなどに使われ、（イ）を用いて染着させるため、（ウ）で脱落しやすい。

	ア	イ	ウ
1	天然染料	接着用樹脂	ランドリー
2	合成染料	接着用樹脂	ドライクリーニング
3	再生染料	溶剤	ウェットクリーニング

問5 ウェットクリーニングに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 ウェットクリーニングとは、特殊な技術を用いた業者による繊維製品の水洗いから仕上げまでの処理である。
- 2 油性汚れに対する洗浄性は、ドライクリーニングよりも高い。
- 3 ドライクリーニングの対象である絹素材の衣服に付いた汗ジミなどを除去する場合には、ウェットクリーニングの対象となる。

問6 洗たく物の取扱いに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 合成皮革で作られた衣料を石油系溶剤で洗たくする際には、溶剤の残留による化学火傷を防ぐため、脱液と乾燥を十分に行う。
- 2 プリーツ加工したポリエステル100%の衣料は、スチームアイロン仕上げを避ける。
- 3 SUPER表示ウールは、繊度（繊維の太さ）の太い原毛を使用した毛織物で、洗たく時にフェルト化しにくい。

問7 ランドリー用水に必要な条件に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 ランドリー用水に含まれる塩分は、100 mg/L 以上であること。
- 2 ランドリー用水は、硬水であること。
- 3 ランドリー用水には、鉄分やマンガンが含まれていないこと。




問8 洗剤の主成分である界面活性剤に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 アニオン系界面活性剤とは、高い殺菌作用を持ち、逆性石けんとして使用されるものをいう。
- 2 逆ミセルの形成とは、ドライクリーニング溶剤中で、界面活性剤分子が油を核にして集合体を作ることを行う。
- 3 懸濁とは、土砂、ほこりなどの固形粒子が、水あるいは油の中に均一安定に分散している状態をいう。

問9 洗たく物の保管に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 皮革製品の保管時に、塩化カルシウム系の除湿剤を使用すると、除湿剤が湿気を吸って液化することがあり、その液体が皮革に付着すると、皮革が変質してしまうため注意が必要である。
- 2 毛皮はカビの発生と食害対策のため、温度は20℃以上、湿度30%以下で、空気を循環させずに保管するのが最適である。
- 3 一般的に使用される防虫剤としては、パラジクロロベンゼン、キシレン、ナフタリンなどがある。

問 10 J I S L 0 0 0 1で規定されている、「繊維製品の取扱いに関する表示記号」とその意味の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

	記号	意味
ア		— 底面温度 150℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる。
イ		— テトラクロロエチレンでのドライクリーニング処理ができる。
ウ		— 漂白処理はできない。

	ア	イ	ウ
1	誤	正	誤
2	正	誤	正
3	誤	誤	正

薬品の取扱いに関する知識

問1 シミ抜き剤に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 シミ抜きに用いる酵素は1種類しかないが、様々な種類のシミを落とすことができる。
- 2 ハイドロサルファイトなどの還元漂白剤は、酸化で黄褐変したシミを落とすのに用いられる。
- 3 生地に残ったシミ抜き剤は、生地を変色させるおそれがあるため、ポリ酢酸ビニルで中和しなければならない。

問2 シミを判別する方法に関する次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

シミの判別方法には、色、形状、部位など（ア）の観察、顕微鏡・拡大鏡で詳細な付着状況などの観察、（イ）による蛍光増白剤等の付着の観察、pH試験紙を用いたシミ成分の（ウ）の測定などがある。

- | | ア | イ | ウ |
|---|----|---------|----|
| 1 | 外観 | ブラックライト | 液性 |
| 2 | 外観 | LEDライト | 鉄分 |
| 3 | 概要 | ブラックライト | 硬度 |

問3 ドライクリーニング溶剤や資材に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

- ア ドライクリーニング溶剤は、沸点が低いものほど低温で乾燥しにくい。
- イ ドライクリーニング溶剤中の油性汚れの目安となる酸価は、0.3以下を保つように溶剤を清浄化する必要がある。
- ウ ろ過助剤の活性炭には微細孔があり、この微細孔に溶剤中の汚れである色素や脂肪酸などを吸着する。

- | | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 正 | 誤 | 正 |
| 2 | 誤 | 正 | 正 |
| 3 | 誤 | 正 | 誤 |

問4 酸化漂白剤の特徴に関する次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

（ア）は白い粉末状で、水に溶かすとアルカリ性を示し、40℃以上で効果的に作用する。（イ）は、漂白力が非常に強く、綿や麻など限定された繊維の白物にしか使用できない。（ウ）は酸性の水溶液で、幅広い繊維に使用でき、シミ抜きには3%以下の濃度で使用する。

- | | ア | イ | ウ |
|---|------------|------------|------------|
| 1 | 過炭酸ナトリウム | 次亜塩素酸ナトリウム | 過酸化水素 |
| 2 | 過酸化水素 | 過炭酸ナトリウム | 次亜塩素酸ナトリウム |
| 3 | 次亜塩素酸ナトリウム | 過酸化水素 | 過炭酸ナトリウム |

問5 水溶性のシミに使うシミ抜き剤に関する次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

赤ワインのようなタンニン系のシミには、（ ア ）のシミ抜き剤が使用され、牛乳のようなタンパク系のシミには（ イ ）のシミ抜き剤が使用される。（ イ ）のシミ抜き剤の使用にあたっては、水で十分すすいだ後に必要に応じて（ ウ ）で中和する。

- | | ア | イ | ウ |
|---|-------|-------|--------|
| 1 | アルカリ性 | 酸性 | 酵素 |
| 2 | 酸性 | アルカリ性 | 酢酸 |
| 3 | 中性 | アルカリ性 | アンモニア水 |